

# WORLD ROWING U23 CHAMPIONSHIPS 2014 REPORT 6 (7/22)

9 : 0 0 バレーゼ湖に向け出発

ホテルが大分混んできたので、15分前にはロビーに集合し早めにバスの乗るようにした。選手・スタッフともしっかり守ってくれスムーズに座ることができた。我々の後、ロシア、ノルウェーなどの選手が乗ってきて座席はほとんど埋まったが立つ人は出ずに出発することができた。

9:35 バレーゼ湖に到着

レース期間中の周知事項を伝えるため簡単にミーティングを行った後、各クルーごとに練習に移った。

サポート組は、チームマネージャーインフォメーションセンターに行き、翌日の昼食についてを確認し、タブレット端末を1台追加もらった。また、オープニングセレモニーからの帰りのバスが21時予定から20時予定に変更された旨を伝えられた。

そして明日以降天候が悪くなることが予測されるため、チームテントをレンタルすることができないかを交渉した。

半ばたらいまわしかとあきらめかけた時もあったが、齋藤マネージャーの粘り強い交渉で明朝組織委員会が何とかしてくれるとの回答をもらうことができた。



大会前日となり水上も混雑し始めてきた。

10:00 練習開始

各クルーレース前の調整練習であったが、各クルー丁寧さと集中力が上がってきているように見えた。

練習後、艇計量所で重量を確認した。



トレーニング風景 BW1x 榎原選手  
(早稲田大)



事前計量に向かう 榎田コーチとBLM4-



出艇前に青木トレーナーのサポートを受ける  
BLM1x 古米選手(日本大)



最終調整に励む BLW1x 納田選手  
(関西電力小浜)

15:00 チームマネージャーミーティング

組み合わせ抽選が行われた後、

①レーススケジュールについて。

→明日午後は18時以降に雨が降り出す予報。早めに荒れた場合明日午後の予定が明後日午前中にスライドする可能性がある。情報はチームマネージャーインフォメーションでまめに確認してほしいとのこと。

②藻のカットなどコース整備は継続しています。

③航行ルール等諸注意。

④レース結果は印刷して各国に配布するが、インターネット上での閲覧推奨。



チームマネージャーミーティングの様子

気になる日本クルーの組み合わせは次のとおり。

BLM2- 7/23(水) 15:56

1**日本** 2チェコ 3ポルトガル 4ウクライナ 3/4あがり

BLM1x 7/23(水) 16:52

1ポルトガル 2アイルランド 3ブラジル 4イギリス 5**日本** 4/5あがり

BLW1x 7/24(木) 9:51

1デンマーク 2ベラルーシ 3ウクライナ 4ギリシャ 5**日本** 2/5あがり

BLW2x 7/24(木) 11:15

1アメリカ 2ルーマニア 3オーストラリア 4ロシア 5**日本** 6ドイツ 2/6あがり

BLM2x 7/24(木) 11:22

1チェコ 2ノルウェー 3パラグアイ 4ニュージーランド 5**日本** 2/5あがり

BLM4- 7/24(木) 11:50

1イタリア 2ノルウェー 3**日本** 4イギリス 5カナダ 6フランス 1/6あがり

BW1x 7/24(木) 12:46

1**日本** 2アメリカ 3ベラルーシ 4ハンガリー 5セルビア 1/5あがり

18:30 オープニングセレモニーに出発

この時間にホテルを出発の予定であったがバスが予定通り来ず混乱状態に。また会場ではチームマネージャーミーティング後、各ホテルと会場を結ぶバスの予定が大幅に変更されており、かつ事前予約が必要となったため大混乱になっていた。

日本チームは同じホテルのロシアと共に、大幅に減らされた便の一部の復活を組織委員会に主張し認められた。しかし動き出すまでは注意が必要である。

## 19:35 オープニングセレモニー開会

短時間ではあったが、ヨーロッパの伝統と格式を感じさせる壮大なセレモニーであった。バス輸送の関係で遅れた日本と数か国を待ってはじめてくれた。



オープニングセレモニーにて旗手を務めた  
BLM4- 平木選手(一橋大)

オープニングセレモニーの様子

## 20:45 オープニングセレモニーからホテルに戻る。

ホテルに戻り全体ミーティングを行い夕食をとり解散。